



1. マーケット・レート

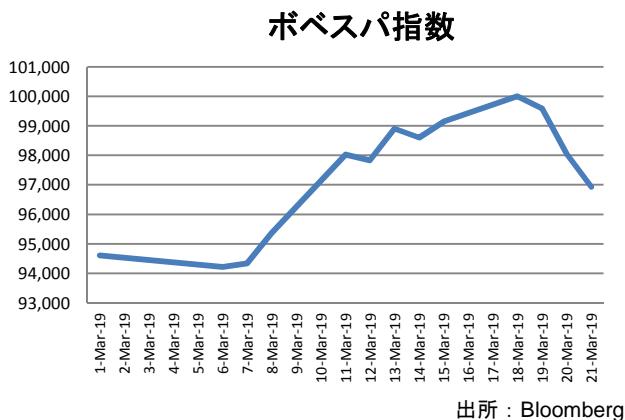
			3月18日	3月19日	3月20日	3月21日	3月22日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.7920	3.7890	3.7770	3.7940	3.9070	+0.1130
	BRL/JPY	Spot	29.38	29.39	29.31	29.21	28.15	-1.06
	EUR/USD	Spot	1.1338	1.1351	1.1413	1.1376	1.1301	-0.0075
	USD/JPY	Spot	111.42	111.39	110.66	110.82	109.93	-0.89
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	6.367	6.373	6.358	6.380	6.457	0.077
	Future	1Year(p.a.)	6.400	6.406	6.400	6.384	6.557	0.173
	On-shore	6MTH(p.a.)	3.605	3.662	3.650	3.588	3.473	-0.115
	USD	1Year(p.a.)	3.667	3.726	3.655	3.610	3.546	-0.063
株式	Bovespa指数		99,993.94	99,588.38	98,041.38	96,729.06	93,735.13	-2,993.93
CDS	CDS Brazil 5y		153.17	150.00	159.91	163.08	177.92	+14.84
商品	CRB指数		184.857	185.236	185.602	185.374	184.155	-1.219

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインデイケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2.週間市況、トピックス

- 今週のレアルは、米FOMCの結果を受けて一時3.74台まで上昇するも、週末にはテメル前大統領の逮捕を受けて3.90弱まで大幅に下落する展開。
- 18日(月)のレアルは3.8550で寄り付いた。週央にかけては、米FOMCの金利見通し引き下げをきっかけとしたレアル高が進み、週間高値3.7400を付けた。しかし、週末にかけてはテメル前大統領の逮捕や、マイヤ下院議長が議会調整を放棄するとの報道を受けて警戒感が高まり、レアル安が進行。週間安値3.9140を付けた。結局3.9070で越週した。
- 18日(月)発表のブラジル中銀によるアナリスト予想集計では、2019年の経済成長率予想が2.28%から2.01%へ下方修正され、2020年は2.80%で据え置かれた。インフレ率予想は2019年は3.87%から3.89%へ上方修正され、2020年は4.00%で据え置き。年末の為替レートは2019年は3.70、2020年は3.75でそれぞれ据え置かれた。ボベスパ指数は現在政府内で検討中の軍人の年金改革法案について、ゲデス経財相が前向きな姿勢を示したことを受け、一時初の100,000ポイントを更新した。
- 20日(水)、米FOMCの結果が発表された。政策金利は市場予想通り2.25-2.50%で据え置かれたものの、同時に発表されたFOMCメンバーによる金利見通しでは、2019年の利上げ回数の予測中央値が従来の2回から0回に下方修正された。
- 20日(水)のマーケット引け後にCOPOM(中銀金融政策委員会)の結果が発表され、予想通り政策金利は6.50%で据え置かれた。声明では、直近の経済データは予想を下回っているものの、経済は穏やかに成長しているとの見解が示された。その上で、昨年に比べブラジルの不確実性が低下する中、経済が今後どう推移していくかを注視すると付言した。

3.今週のチャート&ハイライト



ボベスパ指数は週間ベースで大幅下落

年金改革の進展期待を背景に週初のボベスパ指数は上昇。18日には日中100,000ポイントに達し、終値でも過去最高値を更新した。然しながらリスク資産買いの意欲は継続せず、テメル前大統領の逮捕をきっかけに年金改革の進展が遅れるとの警戒感が高まると売りが加速し、19日以降は4日続落。最高値から約6%下落して越週となり、週間の下落幅は2018年8月以来最大となった。また、伯国債の5年物CDSスプレッドは週間で約22bps上昇し、177bpsとなっている。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に際して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布することはできません。



4.来週の為替市場注目点

予想ドル・レアル相場レンジ：3.70—3.90

来週のレアルはボラティリティーの高い展開を予想する。国内ではマイヤ下院議長が議会調整を放棄したことを受けた政府がどう対応するのかに注目が集まる。市場は敏感に反応するだろう。世論調査でボルソナロ大統領の支持率が低下する中、議会でサポートを失えば、年金改革が更に遅れる可能性があると考えられる。国外では閣僚級の米中貿易協議(28~29日)が注目材料。結果次第ではレアル買いのサポートとなる可能性があるが、来週は国内の政治要因がレアル相場のドライブとなるだろう。

5.本日の主要経済指標

国	イベント	予想	実績	前回
ブラジル	CNI産業信頼感	--	61.9	64.5
米国	マーキット米国製造業PMI	53.5	52.5	53.0
米国	マーキット米国サービスPMI	55.5	54.8	56.0
米国	マーキット米国コンポジットPMI	--	54.3	55.5
米国	卸売在庫(前月比)	0.10%	1.20%	1.10%
米国	中古住宅販売件数	5.10m	5.51m	4.93m

6.来週発表される主要経済指標

国	日付	イベント	期間	予想	前回
ブラジル	3/25	FGV CPI IPC-S	mar/22	0.48%	0.57%
ブラジル	3/25	経常収支	Feb	--	-\$6548m
ブラジル	3/25	海外直接投資	Feb	--	\$5866m
ブラジル	3/25	貿易収支(週次)	mar/25	--	\$1185m
ブラジル	3/26	FIPE CPI-週次	mar/23	--	0.56%
ブラジル	3/26	IBGEインフレ率IPCA-15(前月比)	Mar	0.4%	0.3%
ブラジル	3/26	IBGEインフレ率IPCA-15(前年比)	Mar	--	3.7%
ブラジル	3/27	融資残高	Feb	--	3232b
ブラジル	3/28	FGVインフレIGPM(前月比)	Mar	1.20%	0.88%
ブラジル	3/28	中央政府財政収支	Feb	--	30.2b
米国	3/28	GDP価格指数	4Q T	1.8%	1.8%
米国	3/28	新規失業保険申請件数	mar/23	220k	221k
ブラジル	3/29	全国失業率	Feb	12.4%	12.0%
ブラジル	3/29	基礎的財政収支	Feb	--	46.9b
ブラジル	3/29	純債務対GDP比	Feb	--	54.00%

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方に上て利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。